

2025年度

社会人野球表彰

主催：公益財団法人日本野球連盟 共催：毎日新聞社 スポーツニッポン新聞社 協賛：シチズン時計株式会社 株式会社ネクストベース

2025年度社会人野球表彰選手が、選考委員会(委員長=坂口裕之・日本野球連盟アスリート委員会委員長)の審議を経て決定した。ベストナイン(指名打者を含めて10選手)は、9選手が初受賞。日本選手権で優勝し、都市対抗でも4強入りしたヤマハから佐藤廉投手をはじめ4人が選ばれた。個人賞は全5選手が初受賞。最多勝利投手賞には佐藤廉投手が、最優秀防御率に都市対抗で優勝した王子の樋口新投手が輝いた。首位打者賞は濱田竜之祐選手(日本新薬)、最多本塁打賞は畔上翔選手(Honda鈴鹿)、最多打点賞は古寺宏輝選手(Honda熊本)が獲得した。



第49回全日本クラブ野球選手権大会で
2大会連続7回目の優勝を飾ったマツゲン箕島



第96回都市対抗野球大会で21年ぶり
2回目の優勝を果たした春日井市・王子



第50回社会人野球日本選手権大会で
8大会ぶり2回目の頂点に立ったヤマハ

2025年度

ベスト ナイン

選手紹介

①生年月日 ②身長・体重 ③投打
④出身校 ⑤年間成績
赤丸内は受賞回数

一塁手



きくら ともき
木倉 朋輝 (日本生命)

①1999年8月19日 ②180cm・88kg ③右投右打
④星稜高-亜細亜大 ⑤打率.347

都市対抗は16打数6安打、日本選手権は19打数8安打と、安定した打率を残し、両大会とも優秀選手に選ばれた。主将の安定した動きが接戦を勝ち抜く原動力となった。

投手



さとう れん
佐藤 廉 (ヤマハ)

①1998年12月28日 ②178cm・80kg ③左投左打
④修徳高-共栄大 ⑤10勝0敗 防御率1.62

83回1/3のイニング数と77奪三振はいずれも最多。日本選手権では先発、中継ぎ、救援とフル回転。全5試合で防御率0.99と抜群の安定感を誇り、優勝の立役者となった。

捕手



ほそかわ しょうへい
細川 勝平 (王子)

①1993年12月24日 ②176cm・80kg ③右投右打
④愛知商高-中部大 ⑤打率.360

リード面のみならず、バットでもチームを鼓舞する扇の要。都市対抗決勝では1点を追う八回、気迫あふれるヘッドスライディングによる二塁打で場内を沸かせ、逆転の流れを作った。

二塁手



どやま しょうせい
土山 翔生 (ヤマハ)

①2002年11月11日 ②171cm・75kg ③右投右打
④岡山理科大附属高-國學院大 ⑤打率.362

下位打線からチャンスを作り、大量得点につなげた。新人ながら即戦力として、優勝したJABA東北大会では15打数8安打で首位打者に輝き、日本選手権でも優秀賞に選ばれた。

三塁手



初

たかはし たかのり
高橋 隆慶 (JR東日本)

①2001年12月21日 ②186cm・92kg ③右投右打
④明秀学園日立高-中央大 ⑤打率.404

新人だった昨年に続き、4番として長打力を発揮。都市対抗では10打数5安打と安定感を誇った。ソフトバンクからドラフト5位指名を受け、来季はプロ野球界での活躍が期待される。

遊撃手



初

あいば かんた
相羽 寛太 (ヤマハ)

①2002年9月21日 ②178cm・76kg ③右投右打
④静岡高 ⑤打率.409

都市対抗は15打数7安打で首位打者に輝き、日本選手権は20打数8安打8打点で打撃賞を獲得した。JABA北海道大会でも最高殊勲選手に選ばれるなど今年度最多の27安打を重ねた。

外野手



2

やはた はやと
矢幡 勇人 (ヤマハ)

①1990年5月23日 ②174cm・80kg ③右投右打
④相洋高-専修大 ⑤打率.400

35歳にして9年ぶり2回目の受賞となった。日本選手権では決勝で2点適時打を放ち、優勝に導いた。コーチ兼任でリードオフマンを務め、ここ一番で勝負強さを発揮した。

外野手



初

しばさき まさと
柴崎 聖人 (王子)

①2002年4月4日 ②173cm・85kg ③右投左打
④岐阜第一高-大阪経済大 ⑤打率.324

走攻守三拍子そろったルーキー。3番に座り、都市対抗では2試合連続本塁打を放って若獅子賞に選ばれた。俊足を飛ばし、重ねた二塁打9本は今年度最多。守りでは強肩ぶりを発揮した。

外野手



初

まつもと しょう
松本 渉 (日本生命)

①2000年7月27日 ②167cm・71kg ③右投左打
④龍谷大平安高-東洋大 ⑤打率.320

2番打者として俊足、小技を生かしてチャンスメイクし、今年度最多の9盗塁、8犠打を記録した。左翼の守備範囲も広く、都市対抗、日本選手権とも優秀選手に選ばれた。

指名打者



初

あぜがみ しょう
畔上 翔 (Honda鈴鹿)

①1993年5月20日 ②178cm・92kg ③左投左打
④日大三-法政大 ⑤打率.409

10年目で初受賞。8強入りした日本選手権では1本塁打を含む4安打と存在感を示し、優秀選手に選出。今季からコーチ兼任のベテランがバットでお手本を見せた。



個人賞選手紹介

※①生年月日 ②身長・体重
③投打 ④出身校
赤丸内は受賞回数



最多勝利投手賞

さとう れん
佐藤 廉 (ヤマハ) **初**

10勝0敗(12試合)

①1998年12月28日 ②178cm・80kg ③左投左打 ④修徳高-共栄大

2010年に個人賞制定後、10勝での受賞は史上2人目。JABA3大会、都市対抗、日本選手権の計5大会ですべて勝ち星を挙げ、シーズンを通じて大活躍した。

最優秀防御率賞

ひぐち しん
樋口 新 (王子) **初**

1.25(12試合 50回1/3 失点9 自責点7)

①2002年6月28日 ②178cm・84kg ③左投左打 ④千葉経済大附高-愛知工業大

切れのある変化球で三振を奪う新人左腕。都市対抗では2回戦の西部ガス戦で10三振完封を成し遂げるなど計4試合で好投。黒獅子旗獲得に大きく貢献した。



首位打者賞

はまだ りゅうのすけ
濱田 竜之祐 (日本新薬) **初**

打率4割1分3厘(12試合49打席46打数19安打)

①1993年4月24日 ②186cm・90kg ③右投左打 ④鹿児島実高-専修大

地元のJABA京都大会で打率5割4分5厘、8打点と大暴れ。NTT西日本の補強で出場した都市対抗でも全3試合で6安打を放ち、8強進出に貢献した。



最多本塁打賞

あぜがみ しょう
畔上 翔 (Honda鈴鹿) **初**

6本(14試合)

①1993年5月20日 ②178cm・92kg ③左投左打 ④日大三-法政大

JABA京都大会で3本塁打を記録。最高殊勲選手賞と首位打者賞に輝いたJABAベールブルース杯でも2本塁打を放ち、チームを牽引した。



最多打点賞

ふるてら こうき
古寺 宏輝 (Honda熊本) **初**

18打点(14試合)

①1998年7月21日 ②175cm・85kg ③右投右打 ④大阪桐蔭高-関東学院大

強力打線の4番を担う。JABA四国大会で9打点を叩き出し、日本選手権の2回戦では鷺宮製作所の竹丸から逆転の2点二塁打。勝負強さが光った。



記録集



防 御 率 (表彰基準対象選手のみ)

	試合	投球回	被安打	被本塁打	奪三振	与四死球	失点	自責点	防御率
① 樋口 新 (王子)	12	50 1/3	42	0	47	20	9	7	1.25
② 佐藤 廉 (ヤマハ)	12	83 1/3	58	4	77	10	17	15	1.62
③ 濱崎 浩大 (NTT西日本)	8	44 2/3	27	2	37	11	9	9	1.81
④ 長野 健大 (JFE西日本)	9	41	44	2	21	6	11	9	1.97
⑤ 九谷 瑠 (王子)	11	52	44	2	45	11	14	14	2.42
⑥ 井村 勇介 (Honda鈴鹿)	8	47 1/3	42	4	33	9	16	15	2.85

勝 利 数

	試合	勝	負	回数
① 佐藤 廉 (ヤマハ)	12	10	0	83 1/3
② 九谷 瑠 (王子)	11	5	1	52
増居 翔太 (トヨタ自動車)	6	5	0	39 1/3
齋藤 礼二 (日本生命)	12	5	2	35
大江 克哉 (NTT西日本)	12	5	1	30
③ 樋口 新 (王子)	12	4	0	50 1/3
長野 健大 (JFE西日本)	9	4	2	41
竹田 和真 (明治安田)	5	4	0	32
阿部 雄大 (ENEOS)	4	4	0	23 2/3
中島 隼也 (鷺宮製作所)	8	4	0	20

奪 三 振

	試合	打者	奪三振
① 佐藤 廉 (ヤマハ)	12	319	77
② 樋口 新 (王子)	12	208	47
③ 九谷 瑠 (王子)	11	208	45
④ 梅田健太郎 (ヤマハ)	11	146	37
濱崎 浩大 (NTT西日本)	8	176	37
⑤ 竹丸 和幸 (鷺宮製作所)	7	155	36
⑥ 片山 皓心 (Honda)	6	143	34
⑦ 臼井 浩 (東京ガス)	6	135	33
井村 勇介 (Honda鈴鹿)	8	185	33
⑧ 片山 雄貴 (Honda熊本)	10	123	32

打 率 (表彰基準対象選手上位10人) ※同数の場合の並び順は表彰基準による

	試合	打数	安打	二塁打	三塁打	本塁打	打点	打率
① 濱田 竜之 (日本新薬)	12	46	19	3	0	2	10	.413
② 河内 愛哉 (JFE西日本)	14	46	19	1	0	1	6	.413
③ 相羽 寛太 (ヤマハ)	20	66	27	7	1	3	15	.409
④ 畔上 翔 (Honda鈴鹿)	14	44	18	2	1	6	17	.409
⑤ 高橋 隆慶 (JR東日本)	14	52	21	7	0	3	12	.404
⑥ 矢幡 勇人 (ヤマハ)	12	45	18	6	0	3	11	.400
⑦ 三井 健右 (大阪ガス)	12	43	17	4	1	1	11	.395
⑧ 宝島 史貴 (王子)	14	47	18	4	0	3	17	.383
⑨ 東 奏太 (三菱自動車岡崎)	15	47	18	2	0	1	1	.383
⑩ 篠田 怜汰 (JR東日本)	13	45	17	2	1	1	16	.378

安 打

① 相羽 寛太 (ヤマハ)	27
② 森川 凌 (ヤマハ)	26
網谷 圭将 (ヤマハ)	26
③ 木倉 朋輝 (日本生命)	25
④ 秋利 雄佑 (ヤマハ)	24
舟久保秀稔 (ヤマハ)	24
上西 嵐満 (JFE西日本)	24
串畑 勇誠 (NTT西日本)	24
松本 渉 (日本生命)	24

本 塁 打

① 畔上 翔 (Honda鈴鹿)	6
② 大本 拓海 (ヤマハ)	4
浪川 広之 (バイタルネット)	4
大森 廉也 (JFE東日本)	4
平野 英丸 (JR東海)	4
野村 工 (鷺宮製作所)	4

打 点

① 古寺 宏輝 (Honda熊本)	18
② 網谷 圭将 (ヤマハ)	18
③ 畔上 翔 (Honda鈴鹿)	17
宝島 史貴 (王子)	17
④ 篠田 怜汰 (JR東日本)	16

盗 塁

① 松本 渉 (日本生命)	9
② 舟久保秀稔 (ヤマハ)	7
田浦 由亮 (ミキハウス)	7
鈴木 薫 (Honda)	7
河内 愛哉 (JFE西日本)	7
串畑 勇誠 (NTT西日本)	7
藤原龍之介 (SUBARU)	7
柴崎 聖人 (王子)	7

※同数の場合の並び順は表彰基準による



坂口裕之選考委員長
(日本野球連盟アスリート委員会委員長)

今年も「東海強し」の1年となりました。都市対抗決勝は王子と三菱自動車岡崎の東海対決となり、いずれも投手力の高さが印象的でした。日本選手権は、ヤマハが打力を発揮して制しました。JABA主要11大会も、ヤマハが2大会を制するなど東海勢が半数以上の6大会で優勝しました。ここ数年、東海勢の活躍が顕著ですが、今年もヤマハを中心にその強さは際立っていました。

大会結果を反映し、ベストナインも10人中7人が東海地区からの選出となりました。若い投手陣をしっかりとリードした王子の細川捕手ら魅力ある選手が選ばれました。Honda鈴鹿の畔上選手の10年目での初受賞は毎年成長を続けてきたことの証左です。13年目のヤマハの矢幡選手も9年ぶりの受賞で衰えのないところを見せました。一方、王子の柴崎選手、ヤマハの土山選手はルーキーイヤーから活躍して

の受賞で、世代的にもバランスのよい顔ぶれが並んでいます。

昨年は近畿地区からの選出はありませんでしたが、今年は日本生命から2人が選ばれました。都市対抗で接戦を制して4強入りし、50回の節目を迎えた地元大阪での日本選手権で決勝に進出して進化を示しました。関東地区のチームは世代交代の時期を迎え、新たなチーム作りに取り組んでいる印象を受けましたので、来年が楽しみです。

全日本クラブ選手権はマツゲン箕島硬式野球部が2連覇しました。常勝チームの誕生は、ほかのクラブの刺激となります。都市対抗で橋戸賞に輝いた王子の九谷投手がクラブチーム出身であることが示すように、クラブのレベルは年々上がっています。来年は節目の50回大会で準決勝、決勝の舞台は東京ドームです。さらなる盛り上がり期待しています。

2025年度社会人野球ベストナイン選考結果

1次	2次	3次	最終	投手
●	●	●	●	松村 亮汰 マツゲン箕島硬式野球部
●	●	●	●	大井 克哉 NTT西日本
●	●	●	●	花城 風都 Honda鈴鹿
●	●	●	●	遠藤 浩一郎 トヨタ自動車
●	●	●	●	本間 大輝 三菱重工East
●	●	●	●	白井 浩 東京ガス
●	●	●	●	横口 新 王子
●	●	●	●	遠田 大輔 東部カス
●	●	●	●	山田 峻士 Honda熊本
●	●	●	●	岡部 雄大 ENEOS
●	●	●	●	杉本 壮志 日本製鉄瀬戸内
●	●	●	★	佐久保 淳成 NTT東日本
●	●	●	●	片山 雄貴 Honda熊本
●	●	●	●	藤井 恒雄 JFE西日本
●	●	●	●	酒嶋 浩大 JFE西日本
●	●	●	●	山内 健太 JFE西日本
●	●	●	●	増尾 翔太 トヨタ自動車
●	●	●	●	竹丸 和幸 富士製作所
●	●	●	●	中島 圭也 富士製作所
●	●	●	●	小池 祐希 JR東海
●	●	●	●	九谷 瑞 王子
●	●	●	●	秋山 翔 三菱自動車岡崎
●	●	●	●	竹田 和真 明治安田
●	●	●	●	以上 佳博 トヨタ自動車
●	●	●	●	富士 雄斗 日本生命
●	●	●	●	秋山 凌祐 三菱自動車岡崎
●	●	●	●	井村 勇二 Honda鈴鹿
●	●	●	●	北村 智紀 日本生命
●	●	●	●	近藤 幸来 JR四国
●	●	●	●	片山 晴心 Honda
●	●	●	●	荒田 大輔 東海理化
●	●	●	●	上野 雄司 SUBARU
●	●	●	●	大宮 隆寛 大阪ガス
●	●	●	●	松田 航輝 日本製鉄室蘭シャークス
●	●	●	●	谷崎 弘記 日本生命
●	●	●	●	松本 健太郎 NTT西日本
●	●	●	●	松山 仁彦 ヤマハ
●	●	●	●	岩本 雄之介 JFE西日本
●	●	●	●	坂下 俊太 ミキハウス
●	●	●	●	生田目 友貴 東海理化

1次	2次	3次	最終	投手
●	●	●	●	池間 大智 東海理化
●	●	●	★	対馬 和樹 三菱重工East
●	●	●	●	細川 陽平 王子
●	●	●	●	小島 寛一 JR東日本
●	●	●	●	三浦 大 東部カス
●	●	●	●	遠藤 孝也 Honda鈴鹿
●	●	●	●	大本 拓海 ヤマハ
●	●	●	●	森川 大樹 明治安田
●	●	●	●	以上 勇樹 NTT西日本
●	●	●	●	藤井 雄太 トヨタ自動車
●	●	●	●	水戸 孝介 東部カス
●	●	●	●	江野 雄大 ENEOS
●	●	●	●	有馬 諒 Honda
●	●	●	●	佐佐木 大輔 NTT東日本
●	●	●	●	村北 翔哉 JR北海道硬式野球クラブ
●	●	●	●	三島 有貴 日本生命
●	●	●	●	松山 裕太 西部カス
●	●	●	●	西山 尚希 三菱自動車岡崎

1次	2次	3次	最終	投手
●	●	●	●	栗瀬 慶次郎 JFE東日本
●	●	●	●	平山 快 TDK
●	●	●	●	濱田 竜之祐 JFE東日本
●	●	●	●	田中 秀成 日本新薬
●	●	●	●	宝島 史貴 ミキハウス
●	●	●	●	大倉 朋隆 日本生命
●	●	●	★	北村 祥治 トヨタ自動車
●	●	●	●	古寺 宏輝 Honda熊本
●	●	●	●	海田 高輝 明治安田
●	●	●	●	秋利 雄佑 ヤマハ

1次	2次	3次	最終	投手
●	●	●	●	田村 強 JR西日本
●	●	●	●	平野 英丸 JR東海
●	●	●	●	武藤 健司 東海理化
●	●	●	●	峯村 貴希 Honda
●	●	●	●	内山 優希 SUBARU
●	●	●	●	酒井 良樹 NTT西日本
●	●	●	●	西岡 武蔵 三菱重工West
●	●	●	●	内山 京祐 NTT東日本
●	●	●	●	山田 成成 JR東海
●	●	●	●	山田 峻士 NTT自動車
●	●	●	●	山内 貴斗 東京ガス
●	●	●	●	伊藤 雄紀 Honda鈴鹿
●	●	●	●	伊藤 大地 三菱自動車岡崎
●	●	●	●	丸山 壮史 ENEOS

1次	2次	3次	最終	二塁手
●	●	●	●	添田 真海 日本生命
●	●	●	★	中島 優仁 富士製作所
●	●	●	●	土山 翔生 ヤマハ
●	●	●	●	山内 力哉 王子
●	●	●	●	瀧本 大智 大和高速クラブ
●	●	●	●	青柳 大輝 東芝
●	●	●	●	藤江 亮太 Honda鈴鹿
●	●	●	●	北條 夢也 三菱重工West
●	●	●	●	佐藤 勇太 トヨタ自動車
●	●	●	●	伊東 光亮 NTT東日本
●	●	●	●	日置 翔雅 SUBARU
●	●	●	●	原 優太 JFE西日本
●	●	●	●	土川 智也 三菱自動車岡崎
●	●	●	●	佐野 孝郎 三菱重工East
●	●	●	●	新城 拓 明治安田
●	●	●	●	高垣 悠次 東部カス
●	●	●	●	村上 裕太 王子
●	●	●	●	相馬 優人 東京ガス
●	●	●	●	石川 楓雅 JR北海道硬式野球クラブ

1次	2次	3次	最終	三塁手
●	●	●	★	内倉 一歩 日本製鉄瀬戸内
●	●	●	●	高橋 隆慶 JR東日本
●	●	●	●	大杉 諒輔 王子
●	●	●	●	中山 遼斗 三菱重工East
●	●	●	●	水島 浩陽 NTT西日本
●	●	●	●	熊田 任洋 トヨタ自動車
●	●	●	●	川上 永太郎 東海理化
●	●	●	●	伊藤 慎之輔 三菱自動車岡崎
●	●	●	●	水澤 晃太 ヤマハ
●	●	●	●	山澤 太陽 JR東海
●	●	●	●	川口 華輔 東部カス
●	●	●	●	山口 ENEOS
●	●	●	●	山田 健太 日本生命
●	●	●	●	中村 迅 NTT東日本
●	●	●	●	土井 裕生 JR西日本
●	●	●	●	古田 奨 JFE西日本

1次	2次	3次	最終	遊撃手
●	●	●	●	佐々木 大輔 東部カス
●	●	●	●	河内 愛哉 JFE西日本
●	●	●	★	相沢 寛太 ヤマハ
●	●	●	●	小松 勇輝 JFE東日本
●	●	●	●	山田 佑也 JFE東日本
●	●	●	●	橋本 和樹 日本新薬
●	●	●	●	前田 遼平 王子
●	●	●	●	宮 慎太郎 明治安田
●	●	●	●	松浦 雄大 明治安田
●	●	●	●	中村 将己 Honda
●	●	●	●	松浦 佑星 ENEOS
●	●	●	●	海崎 雄太 JR東日本
●	●	●	●	細口 博人 三菱重工West
●	●	●	●	田中 史彦 ミキハウス
●	●	●	●	高田 幸汰 日本生命
●	●	●	●	成瀬 脩人 NTT西日本
●	●	●	●	和田 佳大 トヨタ自動車
●	●	●	●	中川 政紀 Honda鈴鹿
●	●	●	●	島野 圭太 富士製作所

1次	2次	3次	最終	外野手
●	●	●	●	上西 圭紀 日本生命
●	●	●	●	藤澤 浩介 東京ガス
●	●	●	●	瀧川 広之 バイタルネット
●	●	●	●	汐月 祐太郎 三菱重工East
●	●	●	●	光本 淳司 三菱重工East
●	●	●	●	杉浦 有祐 三菱重工West
●	●	●	★	矢幡 勇人 ヤマハ
●	●	●	●	三井 健右 大阪ガス
●	●	●	●	市久保 秀隆 ヤマハ
●	●	●	●	斎藤 孝久 東海理化
●	●	●	●	村上 公康 富士製作所
●	●	●	●	大森 廉也 JFE東日本
●	●	●	●	栗本 大 三菱自動車岡崎
●	●	●	●	猪田 裕汰 JR東海
●	●	●	●	猪田 和希 JFE東日本
●	●	●	●	伊藤 智也 明治安田
●	●	●	●	車雄 勇誠 NTT西日本
●	●	●	●	上西 海斗 JFE西日本
●	●	●	●	井上 彰吾 Honda
●	●	●	●	野村 工 富士製作所
●	●	●	●	徳本 樹太朗 トヨタ自動車
●	●	●	●	大木 淳司 富士製作所
●	●	●	●	藤原 隆之介 SUBARU
●	●	●	●	松野 海斗 JR東海
●	●	●	●	重石 匠己 JR東日本
●	●	●	●	山本 吉成 JR北海道硬式野球クラブ
●	●	●	●	吉川 海斗 日立製作所
●	●	●	●	小川 凌二 バイタルネット
●	●	●	★	柴崎 聖人 王子
●	●	●	★	松本 淳 日本生命
●	●	●	●	中島 隼矢 Honda熊本
●	●	●	●	向山 基生 NTT東日本
●	●	●	●	太田 来紗 東芝
●	●	●	●	鎌井 祥平 NTT西日本
●	●	●	●	水谷 雄太 JR東海
●	●	●	●	指本 裕輝 東海理化
●	●	●	●	津澤 峰介 トヨタ自動車
●	●	●	●	村上 大成 日本生命
●	●	●	●	北川 利生 ENEOS
●	●	●	●	飯山 志夢 ENEOS
●	●	●	●	中津 大和 日本生命
●	●	●	●	西岡 孝之介 東京ガス
●	●	●	●	久廣 知紀 ヤマハ
●	●	●	●	網谷 圭樹 明治安田
●	●	●	●	茂木 隆 三菱自動車岡崎
●	●	●	●	竹村 隆 三菱自動車岡崎
●	●	●	●	猪田 隆雅 ミキハウス
●	●	●	●	長野 勇斗 Honda鈴鹿
●	●	●	●	橋本 典之 大阪ガス
●	●	●	●	吉岡 郁哉 王子
●	●	●	●	中村 豪太 三菱自動車岡崎

1次	2次	3次	最終	指名打者
●	●	●	●	岩本 朋也 明治安田
●	●	●	★	橋 耕次郎 東京ガス
●	●	●	●	野上 翔 Honda鈴鹿
●	●	●	●	山下 航汰 三菱重工West
●	●	●	●	保戸田 則裕 富士製作所
●	●	●	●	豊田 大介 JR東日本
●	●	●	●	小畑 尊規 トヨタ自動車
●	●	●	●	小柳 卓也 三菱重工East
●	●	●	●	井上 幹太 NTT西日本
●	●	●	●	若下 智之 SUBARU
●	●	●	●	森川 凌 ヤマハ
●	●	●	●	綿屋 樹 JFE西日本
●	●	●	●	若林 俊亮 東部カス
●	●	●	●	竹中 研人 日本生命
●	●	●	●	神島 隆流 王子

2025年度社会人野球表彰(競技者)基準

1. 対象	3. 表彰基準
第96回都市対抗野球大会、 第49回全日本クラブ野球選手権大会、 第50回社会人野球日本選手権大会、 社会人野球日本選手権大会対象JABA11大会の計14大会	表彰項目 ①最多勝利投手賞 上記大会に出場したプレーヤーの中、通算最多勝利を挙げた投手 同数の場合は、以下の順で決定する ・総投球イニング数が多い方が上位 ②最優秀防御率賞 上記大会を対象とし、規定投球回数以上で最高の防御率を挙げた投手 “規定投球回数”の考え方: 都市対抗本大会……1試合以上登板 都市対抗本大会もしくは日本選手権本大会……計2試合以上登板 上記を前提とし、計40イニング以上を対象とする ③首位打者賞 上記大会を対象とし、規定打数以上で最高打率を挙げたプレーヤー “規定打数”の考え方: 試合数の前提を次のとおりとする。 都市対抗本大会……1試合以上出場 都市対抗本大会もしくは日本選手権本大会……計2試合以上出場 上記前提で、合計12試合以上の出場を前提とする。 規定打数: 40打数以上とし、小数点は第3位までとして、第4位を四捨五入とする。 同率の場合、以下の順で決定する。 ・総安打数が多い方が上位 ・長打率が高い方が上位 ・両者を首位打者とする。 ④最多本塁打賞 上記対象大会に出場したプレーヤーの中、通算最多本塁打を打ったプレーヤー 同数の場合は、打席数が最少のプレーヤーを上位とする ⑤最多打点賞 上記対象大会に出場したプレーヤーの中、通算最多打点のプレーヤー 同数の場合は、打席数が最少のプレーヤーを上位とする
2. 表彰項目	
・ベストナイン賞 ・最多勝利投手賞 ・最優秀防御率賞 ・首位打者賞 ・最多本塁打賞 ・最多打点賞	



NEXT BASE
INNOVATIONS FOR ALL ATHLETES
ATHLETES LAB



NEXT BASE
INNOVATIONS FOR ALL ATHLETES
ATHLETES LAB

エネルギーフローの明確化

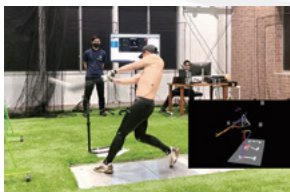
肘怪我リスクの発見

新球種の獲得

スイング動作の改善

PITCHING / HITTING BIOMECHANICS

ピッチング/ヒッティングバイオメカニクス



投球や打球の速度を高めるために重要な動作ができていないか、ケガ予防の観点で重要な動作ができていないかを評価し、改善に向けたアドバイスを実施します。

PITCH / HITTING DESIGN

ピッチデザイン/ヒッティングデザイン



投球されたボールのボールの回転数、回転効率、変化量、打撃ではスイング速度、打球速度や角度を計測し、「選手の主観的な感覚」と「実際の客観的な動作・データ」を照らし合わせます。1球ごとに即時フィードバックを実施し、パフォーマンスアップをサポートします。



NEXT BASE
INNOVATIONS FOR ALL ATHLETES
ATHLETES LAB

アクセス

住所：〒272-0834 千葉県市川市国分6-7-11

施設・プログラムの詳細はこちら>>



あなたの楽しいをもっと愉しく

スポニチ

スポーツ・ギャンブル・芸能・社会…etc.
スクープ連発! スポーツ新聞の
パイオニア!!

月刊タブロイド新聞

スポニチの紙面に刻まれた
あのドラマ、あの事件が甦る!

スポニチ アーカイブス

子供たちのスポーツ新聞

人気のスポーツ選手・タレント
のロング・インタビュー掲載!

スポニチ ジュニア

スポニチ Sponichi Annex

☆当日の紙面だけでなく、独自のコンテンツも展開。
リアルタイムの速報はWEBで!



🔍 スポニチ

MANGA ARCHIVOS WEEKLY

週刊マンガアルチャーボ

昭和の傑作漫画が甦る!

第1弾「あしたのジョー」
第2弾「タイガーマスク」
第3弾「キャプテン」
第4弾「課長 島耕作」
第5弾「キャプテン翼」

第6弾「部長 島耕作」
第7弾「ブレイボール」
第8弾「ブラックジャック」
第9弾「ダービージョッキー」
第10弾「包丁人味平」

第11弾「取締役 島耕作」
第12弾「昭和元禄 落語心中」
第13弾「モンキーターン」
第14弾「のたり松太郎」



ご購入の
お申し込みは



フリーダイヤル

0120-4612-10 まで

※スポニチ1カ月の購読料は3700円です

東京本社 〒135-8517

大阪本社 〒530-8278

西部総局 〒810-0001

東京都江東区越中島 2-1-30 ☎ 03-3820-0700

大阪市北区梅田 3-4-5 ☎ 06-6346-8500

福岡市中央区天神 1-16-1 毎日福岡会館 9F ☎ 092-781-0712

挑み続ける時の、先へ。

ATTESA



エコ・ドライブ GPS衛星電波時計
CC4055-65E ¥330,000 (税抜価格 ¥300,000)

※男性用チタニウム製腕時計において(スマートウォッチは除く)。
2024年における日本国内小売店(実店舗、オンライン含む)での
販売数量ベース。
2025年3月~5月 ユーロモニター・インターナショナル調べ。

シチズンお客様時計相談室 0120-78-4807
受付時間/9:30~17:30(祝日を除く月~金)
シチズン時計株式会社 <https://citizen.jp>

CITIZEN

